

# 株式会社ジェイコム日野

## 放送番組審議会 議事録

平成 27 年度（2015 年度） 株式会社ジェイコム日野番組審議会は、2016 年 3 月 16 日（水）日野局第 1 会議室で開催された。

### <放送番組審議会委員>（五十音順）

ご 出 席	ご 欠 席
大 島 康 二 様	市 川 資 忠 様
中 嶋 ヒロ子 様	鷹 取 百 合 子 様
土 方 尚 功 様	谷 正 幸 様
山 口 徹 雄 様	

事業者側から J:COM チャンネル(11ch)と J:COM テレビ(10ch)について報告があった。

### 【質疑応答・意見交換】 進行：土方会長

#### ■統合後の番組について

委員 番組がこれまでとは一新されたムード。生き生きと「活性化」している様子がうかがえる。プロのタレントの起用は、番組自体が引き締まる良さを感じた。

委員 日野ケーブルテレビ時代、取材に来ていたイベントが、ここ数年取り上げられなくなったと感じる。主催側は放送を通しイベントの成果を見ることができ、活動の励みとしていた。番組で取り上げる良し悪しは別とし、こういった意見があることをお伝えしたい。

委員 テレビ画面に自分や知っている人が映ると嬉しい事である。コミュニティチャンネルを通して、地域の人々が賑わう姿とその盛り上がりエリアの外へ響かせるような番組作りを望む。夏の高校野球大会はコアなファンが多く、試合数を増やしての放送よりはむしろ、「時間を延長しての放送」を望む。

事業者 地元の住民しか知り得ない事にも価値があり、それを広く全国区へ発信していきたいという考えは局としても同じである。また、高校野球に関しては、貴重なご意見として検討させて頂く。

**事業者** 統合により制作体制が変わったが、地域プロデューサー・地域アナウンサーの擁立により、これまで以上に地域の皆様から情報収集を行い、番組制作を行って参りたい。

「ひの新選組まつり」は、今年度は録画放送であったが、来年度は生中継を予定している。こらからも市民の皆様からのご要望を番組作りに生かして参りたい。

**委員** コミュニティチャンネルで「日野市のよいところ」を広く発信することで日野市に人が訪れ、産業や観光の活性化に繋がる。これが最終目的となり柱となる。

**事業者** 「日野産業まつり」の生中継では、見事な日野の野菜が取り上げられインパクトがあった。都内でこのような立派な野菜が作られていることをアピールできた。

**事業者** J : COMグループは札幌から九州に及び、東京においてはほとんどがJ : COMエリアである。この利点を生かし、日野市を全国に知って頂く、「日野市自慢」を行いシティセールスに繋げていく番組作りをしていきたい。

**事業者** 日野市のキラーコンテンツである「ひの新選組まつり」を全国にPRしていきたい。その集客によっては産業の活性化も期待できる。

**事業者** 4月23日の『ご当地サタデー』では、「日野市」が放送予定である。この放送の中で5月の「ひの新選組まつり」のプロモーションを全国的に行い、連続性・継続性を持ったPR活動を計画している。

**事業者** 4月23日(土)のJテレ(10ch)『ご当地サタデー』で「日野市」が全国に放送される予定である。

**委員** 日野市で有名なイベント、「日野産業まつり」や「ひの新選組まつり」の他にも地域行事が数多くある。「日野どんど焼き」では、前日から団子作りを行っており、こういった準備段階や裏方にもスポットを当てたドキュメンタリー風の番組作りができるのではないかと。その他、盆踊りや例大祭(神輿渡御)、桜の集いなども賑わいを見せているので是非取材に来て頂きたい。

**事業者** 生放送番組『デイリーニュース』の中で、イベント現場から生中継を入れ、PRするといった取り組みも行っている。

## ■質問

### (災害時の放送について)

**委員** 「災害発生時に必要な情報を提供する」とあるが、日野市の防災無線と連携しているのか。また、災害時でも停電しなければ災害時の放送は継続できるのか。

**事業者** 日野市と防災協定を締結しており、コミュニティチャンネル「dボタン」で災害情報を見ることができる。また、強制的にL字画面で文字情報を掲出する「防災速報サービス」を行っている。

**事業者** 今年度から災害情報をL字画面で掲出している。

### (防災無線情報について)

**委員** 東日本大震災の際、「防災無線放送」が反響し聞き取れなかった。正確な情報をコミュニティチャンネルの画面上で見えることはできるか。

**事業者** 以前は文字情報放送を実施していたが、防災速報サービス(L字)へ移行した。その他、現在J:COMでは防災情報サービスを提供している。

**事業者** J:COMの「防災情報サービス」とは、専用端末で防災行政無線の放送内容を聞く事が出来るサービスである。2015年8月より配信を開始している。

**事業者** 4月1日の広報誌に掲載予定となっている。これからも市民の安全安心に貢献して参りたい。

以上